

性的指向・性自認の多様な在り方の理解増進

東京大学における支援体制と取り組み

東京大学 学生相談ネットワーク本部

高野 明



東京大学の概要

- 研究中心の国立大学
- 学生数 約28,000人(学部14,000人/大学院14,000人)
- 教職員数 約10,000人(教員7,000人/職員3,000人)
- 10学部, 15研究科
- 3つのキャンパス(駒場, 本郷, 柏)



学内の意識・理解の状況

- FD/SDの反応：参加教職員から，質問・意見が多く寄せられ関心が高い
 - 授業での学生の反応：基本的に好意的
 - LGBTに関するガイドライン：存在せず…
 - 当事者等の団体
 - LGBT当事者のサークル
 - LGBT支援者のサークル
 - 当事者とアライ教職員の団体
- 連携しつつ，権利擁護的な働きへ

相談・啓発活動の現状

- 学生向け
 - 予防教育における啓発
 - 学生相談施設リーフレット
 - 就活イベント
 - 広報：現在準備中…
- 教職員向け
 - FD/SDの実施「多様性に応じた学生支援」
(1,000人超の教職員へ)
 - 教職員向けメルマガで啓発
- 相談員の対応力向上
 - 内部研修会の開催



2018年度 FSD

多様性に応じた学生支援

学生相談ネットワーク本部



LGBT施策と将来像

- 東京大学憲章

「東京大学は、構成員の多様性が本質的に重要な意味をもつことを認識し、すべての構成員が国籍、性別、年齢、言語、宗教、政治上その他の意見、出身、財産、門地その他の地位、婚姻上の地位、家庭における地位、障害、疾患、経歴等の事由によって差別されることのないことを保障し、広く大学の活動に参画する機会をもつことができるように努める。」

- 五神総長の発言から…

「インクルーシブな社会づくりをめざす東大としては、LGBT等にも配慮したダイバーシティを重視したキャンパス環境づくりを進めるべき」（「学内広報」2018年8月27日掲載）

- 大学としての指針の策定
- 支援体制の整備・強化
- 権利擁護，社会正義の推進へ